



KANASHIKI SHIMBO 書家

金敷駿房

作品目録

No.2

伊香保温泉

横手館

2025.5.16 Fri. - 10.28 Tue.

期間中に展示移動があります

ダイニング 本館1階

- 1 花の嵐 hana-no-arashi (激しい風に舞う花々) 182×303cm パネル
- 2 序盤 jyoban (はじまり) パネル屏風
- 41 如是 nyoze (「このように」の意。釈迦の言葉を信じて従うという意味を含む) 鐵の屏風
- 58 山是山水是水 yamawakoreyama-mizuwakoremizu (調和してバランスをとっている) 函
- 59 無心 mushin (心にわだかまりのないこと。雑念や欲心のないこと、また そのさま) 函
- 66 我逢人 gahojin (出逢いの尊さ) 軸：紙から文字がはみ出しています

ロビー 本館1階

- 4 伊香保風吹く日吹かぬ日ありと言へどあが恋のみし時なかりけり
ikahokazefukuhi-fukanuhiaritoiedo-agakoinomishi-tokinakarikeri
万葉集 第14巻 3422番歌 作者不詳
(伊香保の風は吹く日も吹かぬ日もあるというけれど、私の恋心はやむときはない) パネル屏風
- 11 華巖 kegon (多くの修行・功德を積んで徳果が円満にそなわり仏になること) KATACHI
- 48 華心 kashin (美しき思い出が鮮やかな花のごとく心に響く) 博物画
- 49 道無古今 michini-kokonnashi (様々な道に今も昔もない) 象嵌鉄細工：鉢の中
- 50 一之心 ichino-kokoro (初心忘るべからず) ステンドグラス
- 51 寿宝 jyuhō (溢れるめでたい宝) ステンドグラス

ラウンジ 本館1階

- 18 年年是好年日日是好日 nennenkorekonen-hibikorekojitsu
(良いことも悪いこともあるままに受け入れ、その時その時を精一杯生きなさい) KATACHI
- 45 無碍 muge (自由であり、何も障害がない様子) 標本箱
- 47 心身一如 shinshin-ichinyo
(肉体と精神は一つのものの両面であり、分けることはできないということ) 標本箱
- 52 無尽蔵 mujinzo (広くて尽きることのない徳を包含する蔵。すなわち仏教のこと) 黒漆喰額
- 53 無心 mushin (心にわだかまりのないこと。雑念や欲心のないこと、また そのさま) 白塗り額
- 54 蟻 ari カプセル
- 56 楽 raku 函

事務所 本館1階フロント右奥(外からも入れます) 土足

- 20 雲片片 kumohenpen (雲がぼっかり浮かんでいるあるがままの光景) パネル
- 36 瀧直下三千丈 taki-chokka-sanzenjyo
(水は形にとどまらず、時に柔軟に、時に刃の如くなる) 白ダンボール箱

- 3 ひかりの華 hikarino-hana (空にも心にもどこにでも咲く花) パネル屏風
- 15 すずしきの魚と鳥と木の話 阪西敦子の句 KATACHI
- 27 日新 hiarata (日々に新しくなること) KATACHI
- 29 なにもなく三時回りぬ桜貝 阪西敦子の句 KATACHI
- 30 寿松 jusyo (力強く美しく健康的に) KATACHI
- 37 浅水無魚 sensuimugyo (底の浅い人間では導かれることはない) KATACHI
- 43 紅炉上一点雪 korojo-yittennoyuki (一瞬で消え去る儚いもの) BOOK
- 57-a 実生 misyo 函
- 57-b 水 mizu 函
- 57-c 響 hibiki 函
- 57-d 之 shi 函
- 57-e 妙 tae 函
- 57-f 星 hoshi 函
- 57-g 一二三 ichi-ni-san 函
- 57-h 非仏 hibutsu 函
- 60 「文字の薬」 mojino-kusuri 薬カプセル+薬瓶
- 61 怒りの翼 ikarino-tsubasa KATACHI
- 65 雲去 unkyo (迷いが無くなって) KATACHI

その他 本館／別館

- 21 花舞 hanamai (美しき舞姿は邪を祓う) 別館1階ロビー/卓球台のある空間 パネル
- 38 鳥 tori (しあわせを運ぶ龍の遣い) 本館と別館の間の階段外の錆びた機械の上 石
- 39 三窟 sankutsu (困難や災難を逃れるのが巧み) 本館:1階ラウンジ向かいの水場 石
- 42 颯 tsumujikaze (突然の渦巻く風) 本館1階:正面階段途中の外の池 鐵の屏風
- 44-a 生まれたての線 umaretateno-sen 本館2階「月光の湯」風呂の中庭 木片多数
- 44-b 生まれたての線 umaretateno-sen 本館2階廊下/えびす置物 木片8つ
- 55 一触 issshoku (触れる) 本館1階:正面階段の壁 白い額縁
- 62 臥雲 gaun (隠居すること) 本館階段途中の鏡横の柱 KATACHI 漆板

- 有明 12 明月蔵鷺 meigetuzoro (調和の中に個々がある) KATACHI
 なでしこ 13 雄飛 yuhi (大きな志を抱いて盛んに活動する) 軸
 34 霧集 musyu (多くのものが一時にどっと群れ集まる) 軸
 あをい 64 無可無不可 kamonaku-fukamonaku (良い悪いと決めつけない) KATACHI 漆板
 水仙 14 華麗 karei (華やかで美しい様) KATACHI
 あじさい 28 道悟 dogo (迷いの世界を超え目覚めること、体得すること) KATACHI 漆板
 老松 22 寿松 jusyo (力強く美しく健康的に) KATACHI 軸
 胡蝶 31 紅炉上一雪 korojyo-ittennoyuki (その姿形にとらわれないように) KATACHI 漆板
 高砂 7 霧集 musyu (多くのものが一時にどっと群れ集まる) 軸
 千種 23 小鳥来て湖に雨続きけり 阪西敦子の句 KATACHI 軸

- 芙蓉 26 上善如水 jozen-mizunogotoshi (最高の善は水のようなものである) KATACHI 軸
 桐壺 10 臨風 rinpu (挑戦すること) 軸
 アラゝぎ 9 和同 wado (調和) 軸
 若竹 71 威而不猛 ijifumo (威厳があり、しかし荒々しくはない人柄) 額
 白梅 89 遠のきて気づく水木の花ざかり 高橋 妙の句 軸
 さくら 77 雨露霜雪 urososetu (自然界に存在する様々な天候や気象現象) 額
 もみじ 78 慈眼 jigan (慈愛にみちたまなざし) 額

- 羽衣 8 翼如 yokujyo (前に進むこと) 軸
 90 一華 ikka 石
 吉野 70 物外 motsugai (俗世界の外) 額
 嵯峨 75 臥雲 gaun (自然の中に住む) 額

※各客室の作品は、お泊まりのお部屋のみご覧いただけます。

食事室 別館1階

- 錦 83 飛 hi 函
 87 臨風 rinpu (風に向かう) 軸
 宴 85 葉 ha 函
 88 すずしろの籠をはみだすみどりかな 高橋 妙の句 軸

※食事室の作品は、こちらでお食事される方のみご覧いただけます。

雲居 5 上游 jyoyu（川の始まり）軸

32 花舞 hanamai（美しき舞姿は邪を祓う）KATACHI 漆板

40 一塵不染 ichijin-fusen

（塵はちりほこりごみここでは“物欲”を意味する。少しの塵にも染まらないで、きわめてきれいなことから物欲に迷わないことをいう仏教の教え）鐵の屏風

80 無心 mushin（雑念や欲心のないこと）アルファベット版木

82 無 mu 函

84 月 tsuki 函

93 雪 yuki 函

3F

夕顔 6 雄飛 yuhi（大きな志を抱いて盛んに活動する）軸

25 無尽蔵 mujinzo（限りがないこと。また、そのさま）KATACHI 軸

72 一石二鳥 isseki-nicho（一つのことをして、二つの利益を得る）パネル

74 閑坐 kanza（静かでゆとりがある）額

79 一華開五葉 ikka-goyowo-hiraku

（花が開くように迷いや煩惱から解かれる）アルファベット版木

81 飛雨 hiu 飛雨蕭蕭孤雁鳴 壮心凜凜又堪驚

忽聞城裡一聲笛 既見門前數十兵 エッグカッター

小督 24 一片月生海 ippennotuki-uminisyozyo（明月が一つ海から天空に昇る）KATACHI 軸

69 塵塵三昧 jinjin-zanmai（ひとつの塵にも宇宙あり）洋額

76 漁人得利 gyonin-tokuri（第三者が何の苦勞もなく利益を得る）額

92 生まれたての線 umaretateno-sen 木片8つ（窓際）+1つ（欄間）

4F



KATACHI シリーズ

横手館にお泊まりのお客さんのみ鑑賞できます。

各客室の作品は、お泊まりのお部屋のみご覧いただけます。

最終日は2025年10月28日(火)の予定です。

期間中に作品の展示移動、差替えがあります。

作品の販売はありません。

この目録は随時更新があります。(現在No.2)



shimbo.k